

## 侍世界一奪還

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 米 | 国 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| 日 | 本 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | × | 3 |

## WBC、米破り14年ぶり

【マイアミ共同】野球の国・地域別対抗戦、第5回ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)日本代表は21日(現地時間)、米フロリダ州マイアミで行われた決勝で前回王者の米国を3―2で下し、2009年の第2回大会以来、14年ぶり3度目の優勝を果たした。



第5回WBCで優勝し喜ぶ日本ナイン。中央は大谷翔平  
21日、マイアミ(共同)

大谷翔平が最優秀選手に選ばれた。

打線は0―1の二回に村上宗隆の自身大会初の本塁打で追い付き、さらに1死満塁からラース・ヌートバーの内野ゴロで勝ち越した。四回には岡本和真の2号ソロでリードを広げた。八回に登板したダルビッシュ有が本塁打を浴びたものの、九回は大谷が2死からチームメートのマイク・トラウトを三振に打ち取り、スター選手がそろった米国打線の反撃をしのいだ。東京での1次リーグから7戦全勝で3大会ぶりにタイトルを奪還した。